

地域連携研究投稿規程

本報告書は本学の地域連携活動に関する報告書として、帝京科学大学地域連携推進センターが発行する。本学の常勤及び非常勤の教職員（退職者を含む）および学生が投稿できる。投稿内容は、地域連携活動に関連する研究・教育・実践活動の報告、論文等とする。

1. 発行

本誌は年 1 回発行する。

2. 投稿要領

- ・研究報告については、別ファイルで用意する Word の「研究報告テンプレート」を使用すること。

- ・研究報告本文の構成は、以下の構成を基本とする

タイトル

著者・所属

キーワード

はじめに

活動（研究）報告

結果と考察、まとめ

- ・実践報告については、別ファイルで用意する「実践報告テンプレート」と使用する。テンプレートを利用して各自レイアウトし、過度に余白がでないように工夫すること。

実践報告の構成は、以下の構成を基本とする

見出し：活動の主題や訴求ポイントを短く表した見出し文（キャッチコピー）

タイトル：活動のタイトル

著者・所属

目的

内容

成果

課題

今後の予定

写真大：冒頭に用いる写真 1 点

写真小：本文中に挿入する写真及びキャプション 1 点。写真小の代わりに、「代表者（もしくはスタッフ）の感想・コメント」を挿入する場合は、顔写真を添付すること。

- ・写真や図表を Word に貼り付けた場合は、オリジナルのファイルも添付すること（例えば画像ファイルや Excel のファイル）。写真、図、表のファイルは、本文のどこに配置されるのか分かるようにファイル名を付け、フォルダに整理すること。
- ・使用するフォントは、MS 明朝と MS ゴシックを基本とする。
- ・その他、参考文献の記述の仕方などについては、本学紀要の投稿規程に準ずる。

3. その他

- ・地域連携推進センターの助成を受けた団体や個人は原則、本報告書（研究報告もしくは実践報告）に報告をすることとする。
- ・学生の投稿は、顧問の教員や指導教員等の閲読を受けてから投稿すること。
- ・地域連携推進センターの助成活動の研究報告については、ページ数を 2 ～ 6 ページの範囲、実践報告については、教職員は 2 ページ以内、学生は 1 ページとする。

以 上